



2025年4月3日

各位

株式会社ウェーブブロック・アドバンスト・テクノロジー  
代表取締役兼執行役員社長 島田 康太郎

## ウェーブブロック AT がインドに現法、金属調加飾フィルム採用拡大で 米国に続き部品生産も視野に、めっき代替・光透過うけ自動車大手が 50 万台超に採用

株式会社ウェーブブロック・アドバンスト・テクノロジー（略称：ウェーブブロック AT、本社：東京都中央区明石町 8-1、聖路加タワー13 階、代表取締役兼執行役員社長：島田康太郎）は、このほどインドのハリアナ州グルガラムに現地法人「ウェーブブロック・アドバンスト・テクノロジー・インド」を設立しました。インドの大手自動車メーカーであるタタ自動車とマヒンドラ&マヒンドラが 2024 年以降、めっきや塗装の代替となるウェーブブロック AT の金属調加飾フィルムをフロント・リアエンブレム、ホイールキャップ、ステアリングエンブレム向けに相次いで採用しているためです。現法設立により、インド市場で約 4 割のシェアを持つマルチ・スズキなどにも採用を呼びかけます。インドの四輪車生産台数は年 500 万台を超える大市場です。ウェーブブロック AT は現在のフィルム販売だけでなく、今後は自動車部品の現地生産も視野に入れます。

インド現法の資本金は約 3000 万円。ウェーブブロック AT が 99%、ウェーブブロック AT の親会社であるウェーブブロックホールディングス株式会社が 1%を出資しました。社長はウェーブブロック AT の松浦毅部長代理が就任しました。ハリアナ州グルガラムは首都デリー近郊で、マルチ・スズキが近くに立地しています。ウェーブブロック AT の金属調加飾フィルムは、タタ自動車が 24 年からガソリン乗用車 7 車種、年約 50 万台に採用したほか、25 年 1 月発表の商用車にも採用する予定です。また、マヒンドラ&マヒンドラが 24 年 11 月に発表した新型の電気自動車（EV）2 車種のフロント・リアエンブレムに採用しました。マヒンドラの新型 EV はシリーズ 5 車種を順次発売する予定で、今後も追加採用が見込まれます。

インドは大気汚染が深刻化しており、自動車の環境規制が厳しくなっています。ウェーブブロック AT の金属調加飾フィルムは金属と樹脂を組み合わせたフィルムです。金型にセットした後に溶融した樹脂を射出することで、フィルムと一体化した成形パーツが得られます。めっきや塗装の代替となり、二酸化炭素（CO2）排出量の削減効果が期待できるうえ、光線や電波を透過することが可能です。カラーバリエーションも自在に設定できます。EV に注力するマヒンドラは光線透過タイプを採用し、デザイン性を高めました。インド以外では、米ゼネラル・モーターズ（GM）や米の新興 EV メーカー、中国の比亞迪（BYD）などが採用しています。

ウェーブロック AT は 24 年初めに米オハイオ州で、金属調加飾フィルムを使った自動車部品の現地生産を始めています。インドは、米国に次ぐ自動車部品生産の有力候補とみています。25 年以内にパートナー探しを本格化し、体制を整えながらマルチ・スズキなどへの営業活動を推し進めてまいります。

以上



(ウェーブロック AT の金属調加飾フィルムをフロント・リアのエンブレムに採用したマヒンドラ&マヒンドラの新型 EV=25 年 1 月にインドで開催されたモーターショーで)

(ご参考)

**【株式会社ウェーブロック・アドバンスト・テクノロジーの概要】**

- ・ 設立：2010 年（平成 22 年）4 月 1 日
- ・ 資本金：1 億円
- ・ 本社：東京都中央区明石町 8-1、聖路加タワー13 階
- ・ 代表取締役兼執行役員社長：島田康太郎
- ・ 売上高：58 億 4100 万円（2024 年 3 月期）
- ・ 事業内容：合成樹脂、各種材料の加工・販売およびコンサルティング
- ・ 電話番号：03-6830-3500
- ・ URL：<https://www.wavelock-at.co.jp/>

**【ウェーブロック・アドバンスト・テクノロジー・インドアの概要】**

- ・ 所在地：インド ハリアナ州グルガラム
- ・ 代表者：松浦毅=ウェーブロック・アドバンスト・テクノロジーD-Tec 部長代理
- ・ 資本金：約 3000 万円=出資はウェーブロック AT99%、ウェーブロック HD 1%

**【本件の問い合わせ先】**

株式会社ウェーブロック・アドバンスト・テクノロジー

広報担当 松田

電話：03-6830-6041

メール：[pr@wavelock-at.co.jp](mailto:pr@wavelock-at.co.jp)

以上